

非清浄国における清浄地域認定に関する質問票（質問票E）

特定の疾病の非清浄国（我が国が清浄国として輸入を認めていない国）につき、当該疾病に関する特定の地域（評価対象地域）の清浄性を確認し、当該地域からの生体あるいは畜産物の輸入に係るリスク評価を行うための質問票

評価対象地域（郡、州等）：（清浄性の評価を希望する地域を記載）
 対象疾病（口蹄疫、豚コレラ、HPAI等）：（対象となる疾病を記載）

1 評価対象地域の地理的特徴

評価対象地域の位置、地理的特徴、主要道路、周辺地域との境界

2 評価対象地域における獣医サービスの概要

a) 評価対象地域を管轄する獣医当局組織

- i) 評価対象地域において対象疾病の管理を行う獣医当局組織の概要
- ii) i)の地域獣医当局と国家獣医当局との関係及び役割分担
- iii) その他の獣医サービス組織

b) 検査診断施設

- i) 評価地域において対象疾病に関する公的診断を行う診断機関の名称、所在地及び組織概要
- ii) 国の検査診断施設との連携の状況

c) 評価対象地域における関係法令

評価対象地域で独自に定めている家畜衛生関連法令・疾病発生時の行動計画等の名称及び概要

3 評価対象地域における動物及び畜産物の生産及び流通

a) 評価対象地域における感受性動物の飼養状況

過去2年間の評価対象地域における感受性動物飼養状況

◎口蹄疫・豚コレラ・アフリカ豚コレラ用（豚コレラ・アフリカ豚コレラの場合は豚のみ）

| 年 年 | 牛 | | | | 豚 | | | | 羊 | | 山羊 | | その他 | |
|--------|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| | 繁殖・乳用 | | 肥育 | | 繁殖 | | 肥育 | | 頭数 | 戸数 | 頭数 | 戸数 | 頭数 | 戸数 |
| | 頭数 | 戸数 | 頭数 | 戸数 | 頭数 | 戸数 | 頭数 | 戸数 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

◎鳥インフルエンザ用

| | 採卵鶏 | | 肉用鶏 | | 種鶏 | |
|---|-----|----|-----|----|----|----|
| | 羽数 | 戸数 | 羽数 | 戸数 | 羽数 | 戸数 |
| 年 | | | | | | |
| 年 | | | | | | |

| | 肉用七面鳥 | | 繁殖用七面鳥 | | その他商業用家きん | |
|---|-------|----|--------|----|-----------|----|
| | 羽数 | 戸数 | 羽数 | 戸数 | 羽数 | 戸数 |
| 年 | | | | | | |
| 年 | | | | | | |

※庭先養鶏群の使用状況についても把握している場合は記載

b) 評価対象地域における直近のと畜頭数、肉生産量、輸出量

◎口蹄疫・豚コレラ・アフリカ豚コレラ用（豚コレラ・アフリカ豚コレラの場合は豚のみ）

| 年 | | 牛 | 豚 | 羊 | 山羊 | その他家畜 |
|-------------------------|----|---|---|---|----|-------|
| 年間と畜頭数（頭） | | | | | | |
| 肉生産量（kg） | | | | | | |
| 生鮮肉輸出量（kg） （上位3カ国） | 合計 | | | | | |
| | 1 | | | | | |
| | 2 | | | | | |
| | 3 | | | | | |
| 肉加工製品輸出量（kg） （上位3カ国） | 合計 | | | | | |
| | 1 | | | | | |
| | 2 | | | | | |
| | 3 | | | | | |

◎鳥インフルエンザ用

| 年 | | 生鮮肉 | 肉加工製品 | 食用殻付卵 |
|--------------------|----|-----|-------|-------|
| 生産量（kg） | | | | |
| 輸出量（kg） （上位3カ国） | 合計 | | | |
| | 1 | | | |
| | 2 | | | |
| | 3 | | | |

c) 評価対象地域におけると畜場・食鳥処理場、食肉処理場、GPセンター数

◎口蹄疫・豚コレラ・アフリカ豚コレラ用（豚コレラ・アフリカ豚コレラの場合は豚のみ）

| | 牛 | 豚 | 羊 | 山羊 | 2畜種以上の複合 |
|----------------|---|---|---|----|----------|
| 【と畜場】 | | | | | |
| と畜場数 | | | | | |
| 輸出用認可と畜場数 | | | | | |
| 【食肉処理場】 | | | | | |
| 食肉処理場数 | | | | | |
| 輸出用認可食肉処理場数 | | | | | |

◎鳥インフルエンザ用

| | 食鳥処理施設 | GPセンター |
|------------|--------|--------|
| 施設数 | | |
| うち輸出用認可施設数 | | |

d) 評価対象地域における生産から流通段階までの農家登録、個体（群）識別、トレサビリティの仕組み

4 評価対象地域における動物及び畜産物の輸出入及び移動管理

a) 評価対象地域からの輸出実績

- i) 直近2年間に感受性動物の生鮮肉の輸出実績のある国を列記
- ii) 直近2年間に感受性動物の輸出実績のある国を列記

b) 動物及び畜産物の地域間移動について

- i) 直近2年間の評価対象地域外からの感受性動物の導入実績

◎口蹄疫・豚コレラ・アフリカ豚コレラ用（豚コレラ・アフリカ豚コレラの場合は豚のみ）

(頭)

| | 牛 | | 豚 | | 羊 | | 山羊 | | その他家畜 | |
|----------|---|---|---|---|---|---|----|---|-------|---|
| | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 |
| 繁殖 | | | | | | | | | | |
| 肥育 | | | | | | | | | | |
| と場 直行 | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | |

◎鳥インフルエンザ用

| 初生ひな（羽） | | 食鳥処理場直行（羽） | | その他（羽） | |
|---------|---|------------|---|--------|---|
| 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 |
| | | | | | |

- ii) 疾病ステータスの異なる地域間の動物及び畜産物の移動管理の概要（移動条件、移動証明書の発行、移動前後検査、検疫等）及び管理の実施主体
- iii) 地域間の密輸及び不法移動対策

5 評価対象地域における清浄地域認定過程及びサーベイランス

- a) 評価対象地域における対象疾病清浄化までの過程（最終発生の概要、清浄化計画の内容、実際の清浄化プロセス）
- b) 評価対象地域における対象疾病のパッシブサーベイランスについて、
 - i) 通報先及び、通報後の対応の流れ
 - ii) 過去2年間の通報実績（通報件数、陽性件数）
- c) 評価対象地域における対象疾病のアクティブサーベイランスについて、（ただし、i）、ii)に関しては、質問票Dで回答している全国レベルのサーベイランスの一部として実施されている場合は省略可能）
 - i) アクティブサーベイランスに用いられる検査方法と検査実施機関
 - ii) サンプルング方法の詳細とその根拠（検査対象となる母集団（地域、畜種、用途（乳用/肥育/繁殖/肉用/採卵用）等）、それぞれの母集団における検査頭数とその根拠、対象個体の選定方法、採材の時期及び頻度、採材の実施者）
 - iii) 過去2年間の評価対象地域におけるアクティブサーベイランス結果（なるべく詳細なデータを添付のこと）
- d) 対象疾病発生時の対応に関し、
 - i) 評価対象地域における疾病発生時の対応について、国が定める対応と異なる点がある場合は相違点を列挙（例：より広い移動制限区域を設定等）
 - ii) 周辺地域との疾病発生情報の共有方法及び、周辺地域における疾病発生時の対応
- e) 評価対象地域において感受性野生動物に対する評価対象疾病のモニタリング、サーベイランスを行っている場合は、その概要と直近の結果